

(参考) JAPAN EXPOの概要

1 「JAPAN EXPO」とは

毎年7月フランス・パリ近郊で行われ、本年度で12回目の開催となる、マンガ、アニメ、ゲーム、音楽等の日本のポップカルチャーと、武道や茶道等の伝統文化を合わせた、世界最大規模の日本専門イベント。

昨年は、外務省、文化庁、経済産業省、観光庁の4省庁で相互に連携をして出展し、日本のポップカルチャー等、ソフトパワーをPR。

<JAPAN EXPO 2011の開催概要>

会期：2011年6月30日(木)～7月3日(日)

会場：パリ・ノール・ヴィルパント展示会会場

主催：SEFA社

来場数：173,680名(前回2010実績)

公式サイト：<http://www.japan-expo.com/>

2 JAPAN EXPO主催者による震災復興支援

SEFA社(JAPAN EXPO主催者)は、東日本大震災以降、「Gambare Japan!」プロジェクトと題して、Facebook上の特設ページ及びJAPAN EXPOの日本語ホームページにおける日本応援メッセージの掲載、応援バッジの販売(売り上げは赤十字社に寄付予定)、震災時に日本に滞在していた日仏関係者を交えてのパネルディスカッション、在仏邦人カメラマンによるプロジェクト「311人のがんばろうの声」との連動といった様々な取組を実施・予定している。

今回の出展においては、日本政府としてこれらの取組に対する感謝の意を表明すると同時に、日本の復興に関する情報発信の要素を盛り込む。

3 各省庁の企画内容(ブース出展の内容の詳細は各省庁リリースを参照)

(1) 共同記者会見

第1部として各省庁の取組のPR、東日本大震災後の日本の“今”に関する情報発信を行うほか、第2部としてJAPAN EXPO主催者、JAPAN ANIME LIVE、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科の協力の下、パネルトークを開催。

日時：6月30日(木) 13:00～15:00

会場：会場内プレスルーム

(2) ブース出展

「国際交流基金」ブース(外務省、国際交流基金)

日本語学習ウェブサイト「アニメ・マンガの日本語」（仏語版）体験コーナーの設置，第4回国際漫画賞で優秀賞を受賞したフランス人漫画家作品展示。日本の玩具展の実施。またブース外で，歌手 SHANTI（シャンティ）によるコンサート。



「Village Japon (ヴィラージ ジャポン)」ブース (経済産業省)

Village Japon ブースは“日本らしさ”の横丁をイメージさせる「屋根瓦」「のれん」「看板」で演出。“伝統”と“新進”で COOL JAPAN らしさを表現。フランスの e-commerce サイト「PRICE MINISTER」との連携により，会場での体験からネットでの購入というイベント終了後の継続したビジネス展開を実施。



「ビジット・ジャパン」ブース (観光庁)

東日本大震災後の日本の“今”の正確な情報提供，多くの国から支援をいただいたことに対する「感謝」を表現するメッセージボードの設置，「なりきりフォト」イベント（日本の観光地等を背景にポラロイドカメラ等で撮影し，ブース来場者に贈呈する）の実施。日本の観光情報の提供を通じて訪日旅行への意欲の回復を目指す。

